

市民の皆さまと共に
「協働互敬のまらづくり」を目指して

大田原市長 津久井 富雄



あけまして
おめでとうございます

平成25年は「協働互敬のまらづくり」を目指してまいりたいと考えております。市政をお預かりして早いもので2年10カ月目に入りました。

「良きものをさらに良く、悪しきものは廃し新たな良き種を播き育てる」「市政刷新」を掲げ公約の実現に向けてひたすら邁進してまいりました。特に「箱から人へ」の政策実現のため、市民の皆さまからいただいた大切なご意見に耳を傾け、良識の府「議会」の提言を受け、議決をいただきながら、公正、公平、公明を旨とした政治決断を下し、市民の皆さまにとりまして真の幸せ感の向上に徹することを基本政治姿勢として行政運営をしてまいりました。公約を守ることを第一に始めましたが、千年に一度と言われる東日本大震災による放射能汚染を始め、いまだ経験のない大災害を受け、方針の一部変

更を余儀なくされました。しかし、復興も現在では大筋軌道に乗り、今日までに公約はおおむね実現されていると自負するところであります。

さて、今年新たな政権のもと、平和で豊かな日本が再生出来るチャンスになる気がいたします。

現代においては、単に軍事力、経済力を増強しただけでは、持続した国民の幸せにはつながらないということが世界の歴史、また日本の近代史を振り返っても自明の理であります。平和で豊かな、幸せ感の高い郷土(日本)の再生を図るには、他に答えを求めめるのではなく、自らが考え、答えを見出し、行動を起こさなければ、望む結果は出て来ないのであります。

また個人だけの努力でも実現はできませんので、ここで大切なことは「協働互敬」の精神です。聖徳太子がいう「和を以て尊し」の精神を持って、新たな日本型民主政治を構築することにより、郷土(日本)の平和で豊かな幸せ感の高い社会が再生されるものと信じております。協働互敬の精神で邁進しましょう。

大田原市民の幸せを実現するためには、健康長寿の実現、子育て環境の充実、産業振興による雇用と所得の確保、医療福祉の充実、多様な教育力の向上、歴史文化の調査と振興、自然環境の保全と活用

などすべての市民が何らかの関わり合いを持ち、お互いを敬い、助け合える協働の社会が実現した時、それぞれに恵みと幸せ感を手にすることが出来ます。

具体的な行政運営の一端を記しますと、依然として厳しい財政状況にあるため、行財政改革は引き続き実施してまいります。インフラの長寿命化による公共建築物、道路、橋梁などの維持管理コストの削減、職員適正配置と定数削減は当然のこととして、公共交通の再編構築、ふれあいの丘や道の駅那須与一の郷を始め外郭団体の指定管理者の選定では厳正な審査を行い、サービスの向上と経費の削減に務めます。

新たな大田原の再生に向けて大田原ツリーズム、八溝山周辺地域定住自立圏構想の推進、中心市街地再開発事業の推進、消防組合の統合や指令通信施設の共同整備・運用、大田原小学校・紫塚小学校改築と大田原小学校・紫塚小学校・西原小学校通学区域の再編、新庁舎建設などに取り組みます。また、災害・事故・病気からの安全安心な社会を創造し、雇用と所得を確保して、子育て環境をより良いものとし、持続して夢や希望が叶えられるまらづくりに市民の皆さまと正面から向き合い、市民負担をできるだけ抑え、効果を最大限に発揮する為の、協働互敬のまらづくりを進めてまいります。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

今年も皆さまにとって幸多い年でありませう、ご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

市長の新春インタビュー放送

市長の新春インタビューがテレビ・ラジオで放送されます。ぜひご覧ください。

とちぎテレビ (UHF31、デジタル3)
番組名 「2013年 わが街発!」
本放送日 1月1日(火) 19:30～20:00
再放送日 1月3日(木) 10:30～11:00
※ 上記時間帯の中で、約10分間放送されます。

栃木放送(ラジオ) (1530KHz)
番組名 「新しい年を迎えて大田原市長に聞く」
本放送日 1月1日(火) 11:00～11:20
再放送日 1月3日(木) 15:05～15:25

■問い合わせ 情報政策課広報広聴係 TEL (23) 8700